



平成 23 年 10 月 21 日

各 位

上場会社名 第一中央汽船株式会社
代 表 者 代表取締役社長執行役員 小出 三郎
(コード番号 9132)
問合せ先責任者 企画グループ長
加藤 正
(TEL 03-5540-1911)

業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年7月29日に公表した業績予想及び平成23年9月16日に公表した配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 平成 24 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の修正 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表(A)	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
(平成 23 年 7 月 29 日発表)	64,000	△ 3,000	△ 3,500	△ 1,700	△ 6.64
今回修正予想(B)	69,000	△ 4,000	△ 5,100	△ 5,100	△ 19.92
増減額(B-A)	5,000	△ 1,000	△ 1,600	△ 3,400	△ 13.28
増減率(%)	7.8	-	-	-	-
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 23 年 3 月期第 2 四半期)	67,121	4,081	2,174	2,187	8.54

(2) 平成 24 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表(A) (平成 23 年 7 月 29 日発表)	百万円 -	百万円 -	百万円 -	百万円 -	円 銭 -
今回修正予想(B)	148,000	△3,800	△5,400	△3,800	△14.84
増減額(B-A)	-	-	-	-	-
増減率(%)	-	-	-	-	-
(ご参考)前期実績 (平成 23 年 3 月期)	130,377	4,890	1,166	1,762	6.88

(3) 修正の理由

外航海運市況は、昨年度第 4 四半期に発生した東豪州の大規模洪水による石炭の一時出荷停止等により、大幅に下落いたしました。かかる状況の下、前回発表時においても市況の低迷を織り込んだ業績を予想いたしましたが、市況の回復に予想よりも時間がかかり、営業損失が増加いたしました。加えて円高による為替差損増加及び売船の延期等により、経常損失・四半期純損失も増加が見込まれるため、第 2 四半期(累計)連結業績予想を下方修正いたします。

下半期につきましては、前回発表時においては、足元の市況レベルが不安定であったことから通期業績予想を未定とさせていただいておりました。外航海運市況については 8 月下旬から大型船を中心に急激かつ大幅回復傾向にあり、新興国向け原料輸送をはじめ、海上輸送の実需自体は底堅く、全船型にわたり、市況レベルは回復すると見ておりますが、上半期の損失を軽減するまでにはいたらず、通期においても営業損失・経常損失を計上すると予想しております。当期純損失は上半期に延期いたしました売船等による特別利益を織り込んでおります。

第 3 四半期及び第 4 四半期の為替、燃料油価格の前提は以下のとおりです。

	平成23年10月～平成24年3月
為替レート(円 / ドル)	¥ 77.00
燃料油単価(トン当たり)	\$ 700.00

(燃料油価格：ボンド油180cst 京浜補油ベース)

※ 上記の予想は発表日現在、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

年間配当金					
基準日	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
前回発表 (平成23年9月16日)	-	0円00銭	-	-	-
今回修正予想	-	0円00銭	-	0円00銭	0円00銭
前期実績 (平成23年3月期)	-	0円00銭	-	0円00銭	0円00銭

(2) 修正の理由

当社は、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保をはかりつつ、安定した配当を継続することを基本方針としております。

しかしながら、経営環境の悪化に伴い、業績予想の修正欄に記載のとおり、通期業績予想において当期純損失を計上する見通しから、誠に遺憾ながら、期末配当の実施を見送らせていただく予定に修正させていただきます。

以上